## BEPS防止措置実施条約の署名国

## BEPS防止措置実施条約に署名した国・地域(2025年6月18日現在、103か国・地域)

	<u>-                                    </u>	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	<u> </u>
オーストリア	<u>サンマリノ</u>	ナイジェリア	ボスニア・ヘルソエコビナ
<u>オマーン</u>	<u>ジャージー</u>	ナミビア	<u>ポルトガル</u>
<u>オランダ</u> (注2)	ジャマイカ	<u>日本</u>	<u>マルタ</u>
<u>ガーンジー</u>	<u>ジョージア</u>	<u>ニュージーランド</u>	マレーシア
<u>カザフスタン</u>	<u>シンガポール</u>	<u> ノルウェー</u>	<u>マン島</u>
<u>カタール</u>	<u>スイス</u>	バーレーン	<u>南アフリカ</u>
<u>カナダ</u>	<u>スウェーデン</u>	<u>パキスタン</u>	<u>メキシコ</u>
ガボン	スペイン	パナマ	<u>モーリシャス</u>
<u>カメルーン</u>	<u>スロバキア</u>	<u>パプアニューギニア</u>	<u>モナコ</u>
<u>韓国</u>	<u>スロベニア</u>	<u>バルバドス</u>	モロッコ
北マケドニア	<u>セーシェル</u>	<u>ハンガリー</u>	<u>モンゴル</u>
<u>キプロス</u>	<u>セネガル</u>	フィジー	<u>ヨルダン</u>
<u>ギリシャ</u>	<u>セルビア</u>	<u>フィンランド</u>	<u>ラトビア</u>
クウェート	<u>タイ</u>	<u>フランス</u>	<u>リトアニア</u>
<u>クロアチア</u>	<u>チェコ</u>	<u>ブルガリア</u>	<u>リヒテンシュタイン</u>
<u>ケニア</u>	<u>中国</u> (注3)	<u>ブルキナファソ</u>	<u>ルーマニア</u>
<u>コートジボワール</u>	<u>チュニジア</u>	<u>ベトナム</u>	<u>ルクセンブルク</u>
<u>コスタリカ</u>	<u>チリ</u>	<u>ベリーズ</u>	<u>レソト</u>
コロンビア	<u>デンマーク</u>		<u>ロシア</u>
コンゴ民主共和国	<u>ドイツ</u>	<u>ベルギー</u>	
<u>サウジアラビア</u>	トルコ	<u>ポーランド</u>	
	 オランダ(注2) オランジーカカガガカ カリンガリウロニートがカルカガカリーがカッションがカッカーがカットをファールがカットのカーのカーカーのカーカーのカーカーのカーカーのカーのカーのカーのカーのカーのカ	オマーン   ジャージー   ジャージー   ジャージー   ジャマイカ   ガーンジー   ジョージア   カザフスタン   カナダ   スイス   スウェーデン   スペイン   カメルーン   韓国   スロバキア   セーシェル   セーシェル   セネガル   セルビア   クウェート   クロアチア   ケニア   エートジボワール   チュニジア   エニジア   エスタリカ   コロンビア   コンゴ民主共和国   ドイツ	オマーン ジャージー ナミビア   オランダ(注2) ジャマイカ 日本   ガーンジー ジョージア ニュージーランド   カザフスタン シンガポール ノルウェー   カタール スイス バーレーン   カナダ スウェーデン パキスタン   ガボン スペイン パナマ   カメルーン スロバキア パプアニューギニア   韓国 スロベニア バルバドス   北マケドニア セーシェル ハンガリー   キプロス セネガル フィジー   ギリシャ セルビア フィンランド   クロアチア チェコ ブルガリア   ケニア 中国(注3) ブルキナファソ   コートジボワール チュニジア ベトナム   コスタリカ ブリーズ   コレビア デンマーク ペルー   コンゴ民主共和国 ドイツ ベルギー

- (注1) 下線は、本条約の批准書等を寄託した国・地域(87か国・地域)を示す。
- (注2) オランダは、キュラソーが締結した租税条約を本条約の対象とすることを通告している。
- (注3) 中国は、香港が締結した租税条約を本条約の対象とすることを通告している。